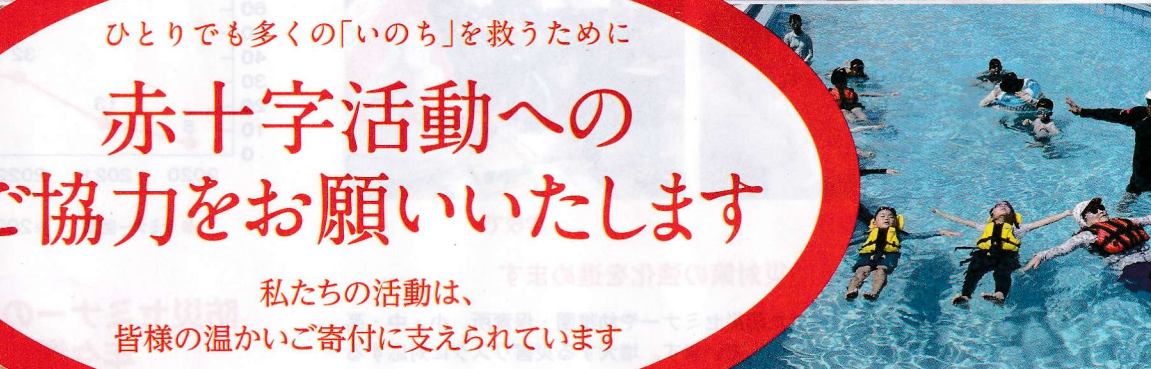




ひとりでも多くの「いのち」を救うために

赤十字活動への ご協力をお願いいたします

私たちの活動は、
皆様の温かいご寄付に支えられています



私たちが力を入れる 2つの災害対策

1 災害時の医療救護・救護力の強化

いかなる災害にも迅速・的確に任務を遂行するために

被災地での医療救護及び訓練を通じた救護員の実践力向上



被災地での医療救護活動



災害救護訓練

全国で約490班、埼玉県内には10班の医療救護班を常備。災害時には発生場所を問わず、訓練を受けた職員が迅速に駆けつける体制を整えています。

活動の一例

- 避難所の巡回診療
- 臨時救護所の設置・運営
- こころのケア、避難所環境の整備など

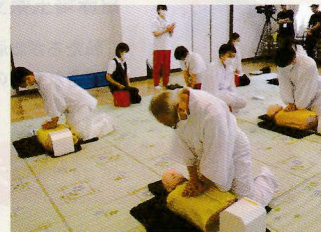
2 地域防災力の向上

自助力・共助力を高めるために

防災・減災、いのちを救うための知識・技術の普及促進



防災セミナー



救急法講習

防災セミナーや救急法等の講習を通じて、いざという時に身近な人を支えられる力を地域の皆さんと一緒に育てていきます。

活動の一例

- 自治会・町内会、学校等に向けた防災教育
- 企業、団体等に向けた応急手当や心肺蘇生法を学ぶ講習



日本赤十字社 埼玉県支部
Japanese Red Cross Society

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町3-17-1

問い合わせ先

048-789-7117 (振興課)

皆様からのご寄付を地域で活用しています

防災セミナーの実施

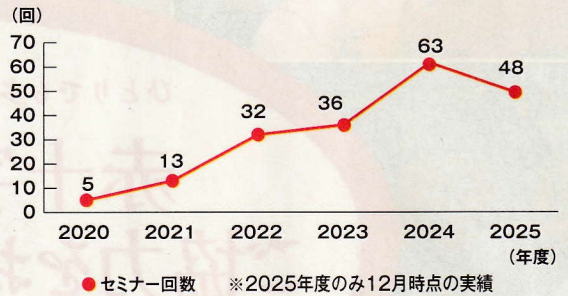


自治会等で



学校で

[赤十字防災セミナーの実施状況／埼玉県支部]



赤十字は、さらなる防災対策の強化を進めます

赤十字では地域住民に向けた防災セミナーや幼稚園・保育所、小・中・高等学校での防災教育に取り組んでいます。増大する災害リスクに対応するため、防災・減災への取組みをさらに強化していきます。

防災セミナーの回数・受講者数は年々増加しています

救援物資の備蓄



災害に備えて、各市町村に緊急セット・毛布・布団セットなどの救援物資を備蓄しています。 ※布団セットは火災時のみとなります

● 緊急セット



● 毛布



● 布団セット



日赤埼玉県支部 救護担当者より

「私たちがお届けできる救援物資は必要最低限のものですが、被災された方の“安心”に少しでも繋がれば幸いです。」

地域防災力の向上

● 災害救護資機材の配備（市区町村へ）



ポリタンク型 非常用浄水器



ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット



移動炊飯器



自動ラップ式簡易トイレ

ともに支え合う地域づくり

● 炊き出し訓練

災害時に
いのちと健康を守るために



● 高齢者との交流会

つながりを深め、
安心できる地域をつくるために



赤十字活動資金へのご協力をお願いします

日本赤十字社へのご協力は、皆様の自由なご意思によるものです。赤十字の目的や事業をご理解いただいたうえでご協力いただければ幸いです。なお、これらの活動は、自治会等の皆様の多大なご協力によって成り立っております。ご理解の程、何卒よろしくお願い致します。

「埼玉の赤十字」

2025年度の活動をまとめた動画をぜひご覧ください。



日本赤十字社 埼玉県支部
Japanese Red Cross Society

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町3-17-1

問い合わせ先

048-789-7117 (振興課)



東京赤十字マスコット
トコロん

あなたの思いを 赤十字に

市民の皆様へ

日本赤十字社では、国内での災害救護活動や救急法等講習事業、血液事業、医療事業などをはじめ、世界各地で発生する自然災害や、民族・宗教の対立による紛争、飢餓、貧困などによる被災者に対して、国際救援活動を展開しております。

これらの人道的事業は、皆様からの活動資金によって支えられております。特に5月は赤十字創立の月にあたることから「赤十字運動月間」とされ、この月間を中心に会員加入を案内するとともに広く活動資金を募集する「赤十字会員増強（活動資金募集）運動」を行っております。所沢市においても、自治会や町内会、赤十字奉仕団等の方々の協力を得ながら活動資金募集をお願いしております。

つきましては、赤十字社の人道・博愛の精神と、様々な事業へのご理解をいただき、皆様のご協力をお願い申し上げます。

日本赤十字社埼玉県支部
所沢市地区長 小野塚 勝俊

協力区分について

次の3つの区分からお選びいただけます。

①会員

赤十字社活動の趣旨に賛同し、運営に参画し、年間2,000円以上のご協力をいただける方

②協力会員

日本赤十字社の活動を支援し、目安として年間500円以上のご協力をいただける方

③寄付者

会員組織としての協力でなく、自由な意思に基づきご協力をいただける方（金額自由）

いずれの区分でも、「赤十字活動への寄付」として活用されます。

昨年度実績

令和7年度の活動資金募集では、皆様の温かいご支援により、

自治会・町内会等から

795万7,250円

個人・法人等の会員の方々から

142万6,862円

のご協力をいただくことができました。

（金額は令和8年3月10日現在）

報告とともに、深く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

活動資金にご協力いただける方へ

活動資金は、所沢市地域福祉センター（こどもと福祉の未来館3階）窓口までお持ちいただくほか、指定の振込用紙を用いてお振込みでの寄付も可能です。

詳細は所沢市地域福祉センターまでお問い合わせください。

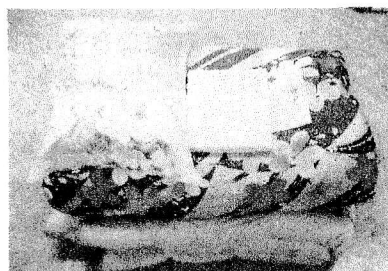
所沢市地区での赤十字活動



り災援護活動

所沢市内の火災や床上浸水などの災害によって被害を受けた世帯に対し、援護物資等をお渡ししております。
【令和7年度実績】（令和8年3月10日現在）

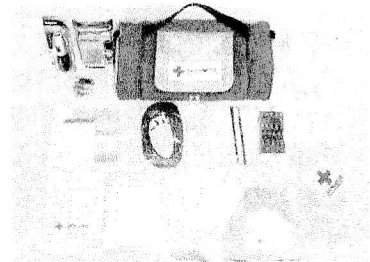
り災世帯数	布団セット 掛布団、敷布団等のセット	毛布	緊急セット タオル、懐中電灯、包帯、ガーゼ等のセット	弔慰金 災害で亡くなられた方のご遺族に対して
15世帯	11組	11枚	5組	0名



布団セット



毛布



緊急セット

救急法講習事業

こどもと福祉の未来館で「赤十字救急法講習会」を開催しております。詳細は日本赤十字社埼玉県支部までお問い合わせください。

各自治会・町内会等での講習開催も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



もしもの時のために講習で救急法を！



所沢市赤十字奉仕団活動

奉仕団とは、赤十字の使命とする人道的な活動を身近な社会の中で実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織です。

所沢市赤十字奉仕団は、総合防災訓練への参加や活動資金募集の推進等、様々な活動を通じて、赤十字の事業を支えています。



日本赤十字社が実施する義援金・救援金の募集

令和8年3月10日現在の義援金・救援金総額（市受付分）は以下のとおりです。

- ・令和6年能登半島地震災害義援金 7,458,465円
- ・令和6年9月能登半島大雨災害義援金 955,034円
- ・ウクライナ人道危機救援金 6,538,423円

現在実施中の義援金・救援金の詳細については、地域福祉センターへご確認ください。

引き続き皆さまの温かいご協力をお願いいたします。